



## ◎休校が延長になりました

新型コロナウイルスの蔓延により国の緊急事態宣言が延長され、道内での感染者も減少に向かわず、全国的にも5月末までに休校延長となりました。

現状では、すべての年代に感染が広がっており、北海道でも高校生の感染が確認されています。感染経路が不明で、「自分がいつどこで感染したかがわからない…」という人も多いようです。

これまでも「密集・密着・密接」の『3つの密』を避け、できるだけ不要不急の外出以外は基本的に自宅で過ごすことを心がけてきたと思いますが、今まで以上に強い意識を持って、感染拡大に歯止めがされるようそれぞれで徹底するよう強くお願いします。

今はガマンのときです。自分が感染しない・人にうつさない「自分と人の命を守る」ことを最優先に行動してください。

- 1 基本的に自宅で過ごすこと。やむを得ない外出をする場合はマスクの着用や、人との接触をできる限り減らすよう心がけること
- 2 起床や就寝時間をきちんとし、生活リズムを崩さないようにすること
- 3 学習時間を設定して、提示された課題やここまでの復習などにしっかりと取り組み、学習の習慣を切らさないこと
- 4 頭髮の染色・加工やピアスの穴開けなど、身だしなみの乱れに気をつけること
- 5 飲酒・喫煙、不法薬物、万引き・窃盗、高校生禁止店などへの出入りをしないこと
- 6 SNSを通じた友人との交流も増えると思いますが、人への誹謗中傷や不適切な投稿などが絶対にならないように十分に注意すること
- 7 アルバイトは原則禁止とする。やむを得ない場合はHR担任と確認すること

※万が一、病気、事故やけが、犯罪の被害などがあった場合は  
すみやかに学校に連絡してください。

0 1 3 4 - 2 3 - 6 1 0 5

## ◎「新しい生活様式」が提言されました

専門家会議の提言では、新たな感染者の数が限定的となった地域では再び感染が拡大しないよう長丁場に備えて「新しい生活様式」に切り替える必要があるとされました。基本的には次の3つです。

### ▽「3つの密」を徹底的に避ける

#### ▽手洗いや人と人との距離の確保など基本的な感染対策を続ける

#### ▽テレワーク、時差出勤、テレビ会議などにより接触機会を削減する

具体的な実践例も示されました。右の図はその一例です。他にも色々々と細かな例が提言されているので、新聞やネット等で調べてみたり、家族とも十分に話し合ってお互いに気をつけましょう。



### 子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

- 電話相談  
☎ 0120-3882-56  
(無料、毎日24時間対応)
- メール相談  
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp  
※急ぎの場合は電話相談  
をご利用してください。



**次の登校日は 6月1日(月)の予定です**

※変更があれば連絡しますが学校のHPのチェックもしてください